

設計内容説明書(耐震性)

RC造等用

建築物の名称:

- ・ 鉄筋コンクリート造等の住宅において、フラット35Sを利用する場合に記入してください。
- ・ 耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)2又は3の基準に適合する場合には、Ⅰに記入してください。
- ・ 免震建築物の基準に適合する場合には、Ⅱに記入してください。

□ Ⅰ 耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)2又は3の基準に適合する場合

確認項目	設計内容説明欄			評価方法基準	記載図書	設計内容 確認
	項目	設計内容				
目標等級	目標等級	<input type="checkbox"/> 等級2 (適用倍率1.25倍) <input type="checkbox"/> 等級3 (適用倍率1.5倍)		1-1(2)ロ	<input type="checkbox"/> 構造計算書 <input type="checkbox"/> 構造図	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
構造概要	構造概要	構造種別 () 造) ----- 骨組形式 X方向 () Y方向 () ----- 計算ルート X方向 () Y方向 ()			<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
構造計算	計算条件	<input type="checkbox"/> 限界耐力計算 <input type="checkbox"/> 保有水平耐力計算(ルート3) 保有水平耐力 \geq () \times 必要保有水平耐力 Co (二次設計) () <input type="checkbox"/> 許容応力度等計算(ルート2) <input type="checkbox"/> 令第82条第1号から第3号まで・第82条の4の計算(ルート1) <input type="checkbox"/> その他 ()		1-1(3) イロハニ		
構造躯体	材料の仕様	コンクリートの種類 () 設計基準強度 (N/mm ²) 鉄筋種類 <input type="checkbox"/> SD295A <input type="checkbox"/> SD345 <input type="checkbox"/> SD390 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 高強度せん断補強筋 <input type="checkbox"/> 鉄骨種類 <input type="checkbox"/> SN材 <input type="checkbox"/> SM材 <input type="checkbox"/> SS材 <input type="checkbox"/>				

□ Ⅱ 免震建築物の場合

構造躯体	免震建築物	<input type="checkbox"/> 平成12年建設省告示第2009号第1第3号に規定される免震建築物 ・同告示第2の該当する号 <input type="checkbox"/> 一号(四号建築物) <input type="checkbox"/> 二号(建築基準法20条第二号及び第三号に掲げる建築物) <input type="checkbox"/> 三号(時刻磨応答解析を行い大臣認定取得) ・免震層・免震材料の維持管理に関する計画 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・敷地の管理に関する計画 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ()		1-1(3)イ	<input type="checkbox"/> 構造計算書 <input type="checkbox"/> 構造図 <input type="checkbox"/> 計画書 <input type="checkbox"/> 配置図 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
------	-------	--	--	---------	--	---

注1) フラット35Sにおける耐震性に関する基準は次のいずれかになります。

	フラット35S(金利Bプラン)	フラット35S(金利Aプラン)
耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)	等級2又は等級3	等級3
耐震等級(免震建築物)	免震建築物であること、免震層・免震材料の維持管理に関する計画が定められていること、及び敷地の管理に関する計画が定められていること	-

注2) 太枠で囲われた欄は、設計者等が記入してください。なお、この欄に記載されている事項は、必要な範囲内で変更することができます。

注3) 書式内の欄に記載事項が入らない場合は、別添用紙を用いることができます。この場合にあっては、別添用紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号欄を記載してください。